

小さな成長の変化が見えてきました

子どもたちは、急激に成長しません。少しずつ少しずつ成長していきます。秋に作物が実っていくように、子どもたちの成長も秋に見られます。

6年生を担当して八ヶ月目。そういった子どもたちの小さな成長の変化をよくみるようになりました。

- 給食の片付けの時、食器や箸を黙って整えてくれる子がいます。
- ノートを配るとき、座っている相手に名前がわかりやすいように配っている子がいます。
- 毎日の当番や委員会の仕事を絶対に忘れずにやり続けている子どもがいます。
- トイレのスリッパを黙って揃え続けている子がいます。
- 給食の準備が早くできるように意識をして、友達に声を掛けています。
- 自分達の当番が責任持ってできるように、友達に声を掛けています。
- 朝の歌の時、声を積極的に出している子がいます。
- 掃除が始まると、他の学年より早く、一番に行き、掃除を始めている子がいます。
- 机を運ぶとき、どんな時でも絶対に引きずらない子がいます。
- 朝のスピーチをみんなに届くように、内容も工夫して話す子がいます。
- みんなのために授業で積極的に発言する子がいます。
- 自学を実に根気よく、丁寧に、しかも内容もすばらしい子がいます。
- 朝のマラソンで率先して走っている子がいます。
- 体育の更衣を意識して早くできる子がいます。

人間は、一度に大きな成長をするものではありません。日々の小さなよい習慣を積み上げる事によって成長していきます。こういった子どもたちの姿はたいへんに嬉しくあります。